

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2001-518485(P2001-518485A)

【公表日】平成13年10月16日(2001.10.16)

【出願番号】特願2000-514604(P2000-514604)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 5/00 (2006.01)

A 6 1 K 8/02 (2006.01)

A 6 1 Q 5/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/06

A 6 1 K 7/00 S

A 6 1 K 7/11

【手続補正書】

【提出日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】ヘアスプレー組成物においてオートホービック挙動を誘発するかまたは高めるための、ヘアスプレー組成物中の添加剤としての少なくとも0.5重量%の水の使用。

【請求項2】ヘアスプレー組成物においてオートホービック挙動を誘発するかまたは高めるための、ヘアスプレー組成物中の添加剤としての少なくとも0.5重量%の水の使用であって、該組成物が、少なくとも0.5重量%の水の他に、

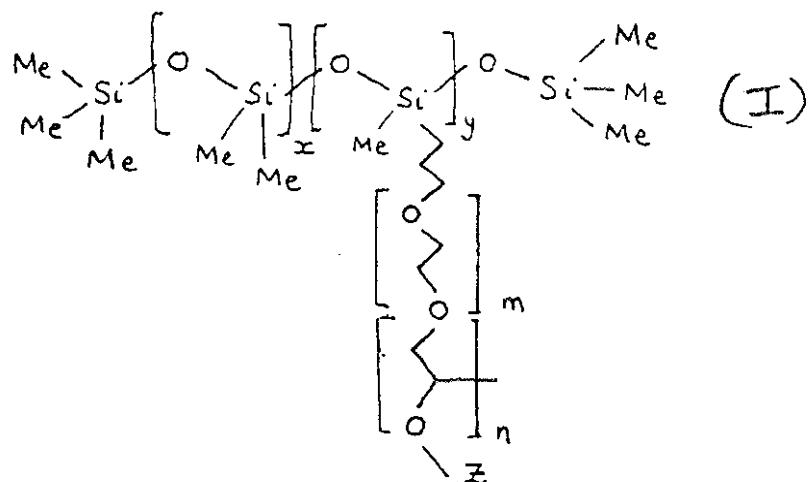
a) 0.5~10重量%のヘアスプレー樹脂；

b) 0~50重量%のエアゾール噴射剤；および

c) 0.05~2重量%のオートホービックヘアスプレー界面活性剤またはポリマーであって、該界面活性剤またはポリマーが、少なくとも0.5重量%の水と共にオートホービック挙動を示し、および

(i) 式(I)：

【化1】

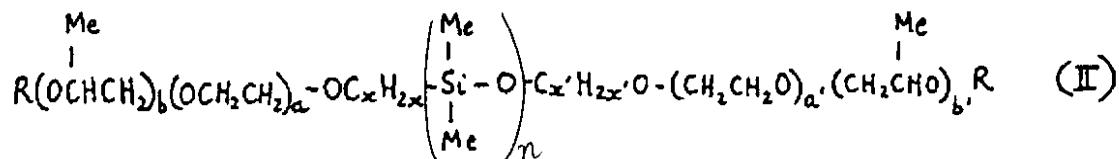


[式中、mおよびnは0～50の整数であり；xおよびyはコポリオールに少なくとも600の分子量を与えるように選択される整数であり；zは水素またはC₁～₄アルキル基である]

で示されるアルキル側鎖シリコーンコポリオール；

(i i) 式(I I)：

【化2】

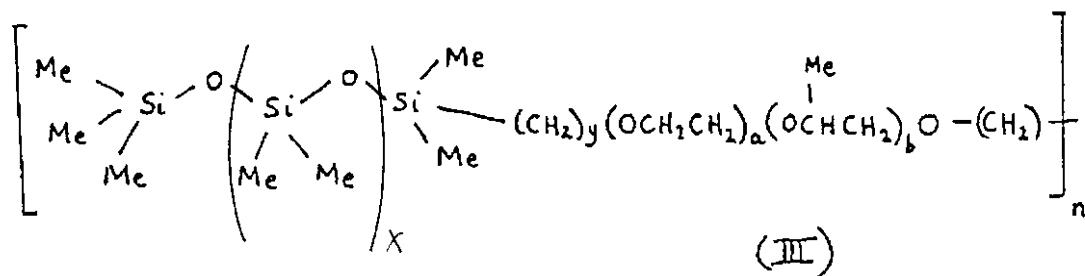


[式中、nはコポリオールに少なくとも600の分子量を与えるように選択される整数であり；xおよびx'は1～12の整数であり；a、a'、b、b'は0～50の整数であり；Rは水素またはC₁～₄アルキル基である]

で示されるジメチコンコポリオール；

(i i i) 式(I I I)：

【化3】



[式中、xおよびnはコポリオールに少なくとも500の分子量を与えるように選択される整数であり；yは1～12の整数であり；aおよびbは0～50の整数である]

で示されるポリジメチコンコポリオール；

(i v) アルキルエトキシレート；および

(v) フッ素界面活性剤；

から成る群から選択されるオートホービックヘアスプレー界面活性剤またはポリマー；を含んで成ることを特徴とする前記使用。

【請求項3】 ヘアスプレー組成物であって、

a) 0.5～10重量%のヘアスプレー樹脂；

- b) 0 ~ 50 重量% のエアゾール噴射剤；および
- c) 少なくとも 0.5 重量% の水；ならびに
- d) 請求項 2 に定義された式 (I I) のジメチコンコポリオール、請求項 2 に定義された式 (I I I) のポリジメチコンコポリオール、アルキルエトキシレート、およびフッ素界面活性剤から成る群から選択される、0.05 ~ 2 重量% のオートホービックヘアスプレー界面活性剤またはポリマー；
を含んで成るヘアスプレー組成物。

【請求項 4】 オートホービックヘアスプレー界面活性剤またはポリマーが、R が水素であり、a および a' がそれぞれ 0 である式 (I I) のジメチコンコポリオールである、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 5】 ヘアスプレー樹脂が 1.5 ~ 6 重量% の量で存在する、請求項 3 または 4 に記載の組成物。

【請求項 6】 水が 2 ~ 15 重量% の量で存在する、請求項 3 ~ 5 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 7】 エアゾール形態においてスプレーとして配合され、3 ~ 50 重量% のエアゾール噴射剤をさらに含んで成る、請求項 3 ~ 6 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 8】 エアゾール噴射剤が、ジメチルエーテル、プロパン、n-ブタン、イソブタン、およびそれらの混合物からなる群から選択される、請求項 7 に記載の組成物。

【請求項 9】 非エアゾール形態においてスプレーとして配合され、エアゾール噴射剤を使用せずに操作されるポンプスプレー容器に包装される、請求項 3 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

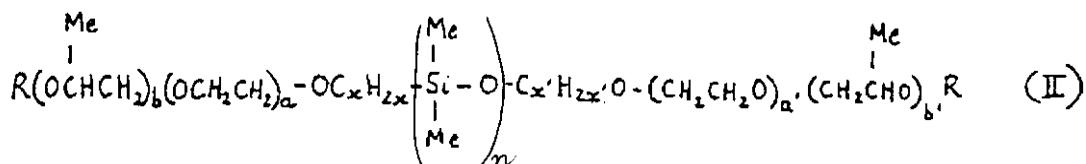
【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

【化4】



[式中、n はコポリオールに少なくとも 600 の分子量を与えるように選択される整数であり；x および x' は 1 ~ 12 の整数であり；a、a'、b、b' は 0 ~ 50 の整数であり；R は水素または C₁ ~ ₄ アルキル基である]

で示されるジメチコンコポリオール；

(i i i) 式 (I I I) :

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

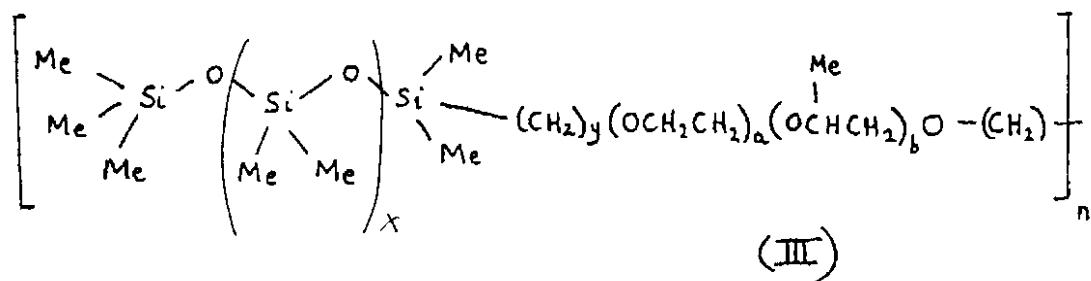
【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

【化5】



[式中、 x および n はコポリオールに少なくとも500の分子量を与えるように選択される整数であり； y は1～12の整数であり； a および b は0～50の整数である]

で示されるポリジメチコンコポリオール；

(i v) アルキルエトキシレート；および

(v) フッ素界面活性剤；

から成る群から選択されるオートホービックヘアスプレー界面活性剤またはポリマー；を含んで成ることを特徴とする前記使用を開示する。